



◎好調だったGWの観光客数、しかし一喜一憂することなく

昨年に比べいい数字がでていますが、それは今年が暦や天気にも恵まれたことも一因でした。減少より増えるに越したことはありませんが、数字に一喜一憂するだけでなく、観光都市として「質の向上」、また来てみたいという「リピート率増」、さらには地元にお金がどう落ちたか（経済効果）が課題であり、これからもさらに地道な取り組みが求められます。

◆大型連休期間中の観光客数（県内主要30観光施設の利用者数）

(1) 大型連休期間中の観光客数

平成29年の大型連休期間（4月29日～5月7日の9日間）中の観光客数は、593,918人であり、昨年の474,709人（10日間）と比べ、119,209人の増（対前年比125.1%）

(2) 一日平均の観光客数

65,991人（昨年：47,471人） 対前年比139.0%

◆主要なイベントの人数

※集計期間は大型連休期間と一致しないものもある

イベント名	期間	H28	H29	対前年増減数
長崎帆船まつり*1	4/20～4/24	49千人	212千人	163千人
稲佐山つつじまつり	4/29～5/5	34千人	47千人	13千人
DEJIMA博	5/4～5/7	-	251千人	251千人
長串山つつじまつり	4/8～5/5	27千人	36千人	9千人
平戸海道渡海人祭*2	5/3～5/5	30千人	38千人	8千人
波佐見陶器まつり	4/29～5/5	298千人	322千人	24千人

*1…H28年は熊本地震の影響によりイベント内容を大幅に縮小

*2…H28年の5月3日(火・祝)は荒天のため中止

<追伸>

観光施設は域外から来る方だけに見てもらうものではなく、日頃から住民から親しまれ、観光財産としてその「価値」を共有されて、例えば地元の方がよそから来た方と一緒に説明をしながら見て廻る等の姿があればいいと思います（市民アンバサダー）。そういう意味ではグラバー園や出島は年間通じて地元住民は「無料」にするぐらいのこをやってもいいのではと考えます。

◆県内主要観光施設の観光客数

所在地	施設名	観光客数合計(人)		全期間1日平均(人)			平日平均(人)			休日平均(人)		
		H28年 ※10日間	H29年 ※9日間	H28年	H29年	対前年比 (%)	H28年	H29年	対前年比 (%)	H28年	H29年	対前年比 (%)
長崎市	1 グラバー園	36,734	46,933	3,673	5,215	142.0	2,606	3,819	146.6	3,940	5,614	142.5
	2 出島	13,758	23,944	1,376	2,660	193.4	1,037	1,563	150.7	1,461	2,974	203.6
	3 長崎ロープウェイ	8,979	10,654	898	1,184	131.8	623	1,119	179.7	967	1,202	124.4
	4 軍艦島(上陸者数)	7,203	11,386	720	1,265	175.6	608	1,368	224.9	748	1,236	165.1
	5 龜山社中記念館 [追加]	3,969	4,628	397	514	129.6	345	357	103.5	410	559	136.4
	6 長崎原爆資料館	15,442	18,902	1,544	2,100	136.0	1,225	1,562	127.5	1,624	2,254	138.8
	7 長崎ペンギン水族館	20,636	20,318	2,064	2,258	109.4	810	742	91.6	2,377	2,691	113.2
	8 長崎市いこいの里あぐりの丘	37,346	36,389	3,735	4,043	108.3	453	597	131.9	4,555	5,028	110.4
	9 遠藤周作文学館	516	1,395	52	155	300.4	28	85	301.8	58	175	304.6
	10 長崎県美術館	16,808	17,676	1,681	1,964	116.8	718	711	99.0	1,922	2,322	120.8
	11 長崎歴史文化博物館	13,042	64,906	1,304	7,212	553.0	907	2,602	286.9	1,404	8,529	607.7
佐世保市	12 ハウステンボス	114,200	125,400	11,420	13,933	122.0	6,600	8,450	128.0	12,625	15,500	122.8
	13 九十九島パールシーリゾート	41,732	43,756	4,173	4,862	116.5	2,015	2,235	110.9	4,713	5,612	119.1